

事務事業名		市税等の徴収事務			<input type="checkbox"/> 実施計画登載事業		<input type="checkbox"/> 合併建設計画登載事業		
政策体系	政策名	0:8: 自立した行政経営の確立			事業期間		予算科目		
	施策名	3:5: 健全な財政運営の推進					会計 款 項 目 事業		
	基本事業名	0:1: 安定的な財源確保			<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始 昭和25 年度 ~) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (計画期間) 年度 ~ 年度 ↓ 全体計画欄の総投入量を記入				
根拠法令		地方税法等							
所属	部課名	総務部税務課							
	係名	収納係	電話	27-3111					
			内線	161					
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述) 税負担の公平性を保ちながら、市民が等しくサービスを受受するため、自主財源の確保を目的に市税等の滞納を防止する事務 主な業務は以下のとおり 前半 市幹部を含めた特別体制で納税指導、前年度の滞納繰越処理、市税等徴収方針を作成、収納率向上特別対策本部会議を開催、執行停止処理、滞納整理票を整備 後半 市外滞納者へ出張徴収、不納欠損処理、収納率向上特別対策本部会議を開催 随時 督促状を発送、滞納者の状況を把握、滞納整理票へ記載、文書・電話で催告、臨戸訪問、納税相談、納付誓約書を作成、分納切符を作成・送付、納付状況を確認、税額変更等を確認、滞納分析、財産調査、差押調査を作成・送達、配当計算書を作成・送達、岩手県地方税特別滞納整理機構との連絡調整 インターネット公売							全体計画(期間限定複数年度のみ)		
							総投入量 (千円)	国庫支出金	
								都道府県支出金	
								地方債	
								その他	
								一般財源	
							事業費計(A)	0	
							正規職員従事人数		
							延べ業務時間		
							人件費計(B)	0	
							トータルコスト(A)+(B)	0	

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標		活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	
手段(主な活動)		名称	
前年度実績(前年度に行った主な活動)		単位	
滞納者への督促状・催告書・電話催告、自宅訪問による納税指導及び滞納処分等を行った。徴収強化期間を設定し、全部課長等による納税指導を行った。岩手県地方税特別滞納整理機構に参加し滞納整理に取り組んだ。		ア 督促状の発送	枚
今年度計画(今年度に計画している主な活動)		イ 個別納税指導	件
前年度の活動に加え、催告書等の工夫や滞納処分に係る調査及び実施の充実を図る。		ウ	
対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等		対象指標(対象の大きさを表す指標)	
市税等の滞納者及び滞納額		名称	
		単位	
		カ 滞納者数	人
		キ 滞納額	千円
		ク	
意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)		成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)	
市税等の滞納者及び滞納額が減少する。		名称	
		単位	
		サ 滞納者に係る対前年度比較	人
		シ 滞納額に係る対前年度比較	千円
		ス	
結果(基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するのか)			
自主財源の確保を図る。			

(2) 総事業費・指標等の推移

投入量	事業内訳	単位	年度					
			17年度(実績)	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度(目標)	22年度(目標)
投入量	国庫支出金	千円						
	都道府県支出金	千円						
	地方債	千円						
	その他	千円						
	一般財源	千円						
	事業費計(A)	千円	0	0	0	0	0	
	正規職員従事人数	人	8	8	8	8	8	
	延べ業務時間	時間	17,226	17,279	17,740	18,330	17,300	17,300
	人件費計(B)	千円	68,904	69,116	70,960	73,320	69,200	69,200
	トータルコスト(A)+(B)	千円	68,904	69,116	70,960	73,320	69,200	69,200
活動指標	ア	枚	25,907	27,523	27,859	28,187	28,000	28,000
	イ	件	4,311	3,633	2,622	1,663	2,000	2,000
	ウ							
対象指標	カ	人	2,551	2,642	2,579	2,598	2,450	2,450
	キ	千円	657,958	671,963	693,241	702,079	650,000	650,000
	ク							
成果指標	サ	人	351	91	63	19	-	-
	シ	千円	41,098	14,005	21,278	8,838	-	-
	ス							

事務事業ID	0039	事務事業名	市税等の徴収事務
--------	------	-------	----------

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等	
この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 昭和25年に地方税法が制定されたことをきっかけに開始された。	
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは後期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？ 国内経済は長引く景気低迷から抜け出せず、世界経済全体が減速傾向を強めている影響から、依然として厳しい現状にある。また、社会保障が機能しないことや安定した持続的な生活が不安定視されていることから景気も後退している。このような状況下において、納付が後回しになり滞納額も増加することが懸念されている。その中で、徴収技術の向上と税源確保のため、平成18年10月から岩手県地方税特別滞納整理機構が設置され、県及び市町村が共同して積極的に滞納整理へ取り組んでいる。	
この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？ 議会では、収納率向上のための対策等について議論がなされており、積極的に財源確保をするように話されている。	

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	政策体系との整合性 この事務事業の目的は当市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている [理由] 滞納者と滞納額の減少は収納率の向上につながり、自主財源の確保に結びつく。
	公共関与の妥当性 なぜこの事業を当市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である [理由] 地方税法の規定に基づく市の固有事務である。
	対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である [理由] 地方税法及び大船渡市税条例に規定されているものであり、限定・追加する必要はない。
有効性 評価	成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない [理由] 景気の低迷による企業の倒産、リストラ、失業に起因する滞納が多いことから、短期間で成果を格段に向上させることは困難である。
	廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響無 [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 [その内容] 廃止・休止した場合、地方税法及び大船渡市税条例の規定に違反するとともに、自主財源の確保ができなくなる。
	類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない [理由] 地方税法及び大船渡市税条例の規定に基づいており、他に手段はない。 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない [理由]
効率性 評価	事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない [理由] 事業費を計上していないので、この欄は該当なし。
	人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 削減余地がない [理由] 徴収に関する専門的な研修を積み重ねることで、徴収にあたっての所要時間を短縮するなどの効率化が考えられる。
公平性 評価	受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である [理由] 地方税法及び大船渡市税条例の規定に基づく事務であり、公平・公正である。

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

<p>(1) 1次評価者としての評価結果 (2枚目と整合を図ること)</p> <table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td><input type="checkbox"/> 適切</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(2) 全体総括(振り返り、反省点) 全体としては概ね適切な事務であるが、徴収にあたっての所要時間の効率性などについて、見直しの余地がある。</p>									
目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
<p>(3) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input type="checkbox"/> 現状維持 事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善) </div> <p>(上記方向性に対する具体的な内容)</p> <p>職員の専門研修や納税指導方法の改善、滞納処分の実施等により、効率的に滞納整理事務を行うものとする。なお、滞納整理事務では滞納者の分析をまず第一にすべきことであるが、現時点では、滞納整理システムが整備されていないことにより、事務の効率化が図られていないのが現状である。今後、このシステムを早急に導入することが望ましいが、このシステムの導入費用が一時的に発生するものの、導入後は効率的な滞納整理事務が可能になり、将来的には人件費の削減につながるものである。</p>	<p>(4) 改革・改善による期待成果</p> <p>左記(3)の改革改善案を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「」を記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持			×																		
	低下		×	×																		
<p>(5) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等</p> <p>滞納整理事務において滞納処分に係る知識が重要であることから、専門研修等を継続して行う。また、滞納処分に積極的に取り組む。</p>																						

(職名) 原則として施策の主管課長 (氏名)

4 事務事業の2次評価結果

2次評価者	総務部税務課長
-------	---------

<p>(1) 1次評価結果の客観性と出来具合</p> <p>記述水準(1次評価の記述内容を読んだ段階で選択)</p> <input type="checkbox"/> 記述不足でわかりにくい <input checked="" type="checkbox"/> 一部記述不足のところがある <input type="checkbox"/> 記述は十分なされている <p>評価の客観性水準(2次評価を行った後に総合的に判断して選択)</p> <input type="checkbox"/> 客観性を欠いており評価が偏っている(事務事業の問題点、課題が認識されていない) <input type="checkbox"/> 一部に客観性を欠いたところがある <input checked="" type="checkbox"/> 客観的な評価となっている(事務事業の問題点、課題が認識されている)																						
<p>(2) 2次評価者としての評価結果</p> <table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td><input type="checkbox"/> 適切</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(3) 評価結果の根拠と理由</p> <p>滞納処理システムは導入しているが、障害が多く機能を果たせていない状況がある。このことの早期解決を図っていく必要がある。 また、滞納処分に関する法的、技術的知識をさらに高める努力を続ける。</p>									
目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
効率性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
<p>(4) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input type="checkbox"/> 現状維持 事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善) </div> <p>(上記方向性に対する具体的な内容)</p> <p>コンピュータシステムの改善を進め、滞納処分等専門的知識、技術の習得を図っていく。</p>	<p>(5) 改革・改善による期待成果</p> <p>左記(4)により期待できる成果について該当欄に「」を記入する。また、1次評価と内容が異なる場合には、1次評価の結果も「」で記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持			×																		
	低下		×	×																		

5 最終評価結果

<p>(1) 行政経営進会議等での指摘事項</p>
